

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年8月27日(2009.8.27)

【公開番号】特開2008-17887(P2008-17887A)

【公開日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【年通号数】公開・登録公報2008-004

【出願番号】特願2006-189897(P2006-189897)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年7月10日(2009.7.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域が形成され、当該遊技領域に向けて打ち込まれた遊技球が流下可能な遊技盤と

、

前記遊技盤の遊技領域に設けられ、遊技球を受け入れ可能な始動口と、

前記遊技盤の遊技領域に設けられ、遊技球を受け入れ困難な閉状態と当該閉状態よりも遊技球を受け入れ容易な開状態との間で開閉動作可能な開閉装置と、

前記始動口への遊技球の入球を検出する始動検出手段と、

前記開閉装置による開閉動作が行われる遊技をラウンド遊技とするとき、前記始動検出手段により前記始動口への遊技球の入球が検出されることに基づいて、前記ラウンド遊技が所定回数だけ繰り返し実行される特別遊技の実行契機となる特別当たりについての当落にかかると抽選処理を行う抽選手段と、

前記抽選手段により前記特別当たりが当選されることに基づいて前記ラウンド遊技が所定回数だけ繰り返し実行される特別遊技を行う特別当たり遊技実行手段と、

前記開閉装置に遊技球が入球されることに基づいて遊技者に賞としての遊技球を払い出す賞球払出手段と、

前記遊技盤の遊技領域であって前記遊技球の流下方向について前記始動口よりも上流側に設けられ、一または複数の図柄および演出画像を表示可能な表示手段と、

前記表示手段に表示される一または複数の図柄および演出画像についての変動表示演出を含めて、前記抽選手段による前記抽選処理の結果を遊技者に示説するための各種演出を行う演出制御手段と、を備え、

前記特別当りは、第 1 の特別当たり、及び該第 1 の特別当たりよりも有利者にとって有利な第 2 の特別当たりを含むものであり、

前記抽選手段は、前記第 2 の特別当たりの当選を実行契機とする特別遊技が行われた後の所定の期間は、少なくとも前記第 1 の特別当たりの当選を実行契機とする特別遊技が行われた後の所定の期間よりも、前記特別当たりが当選される確率が高くなるように前記抽選処理を行うものであり、

前記演出制御手段は、前記第 2 の特別当たりが当選されたとき、且つ、所定の条件が満

たされたときは、前記第 1 の特別当選に当選した旨を遊技者に一旦示説するとともに、該一旦示説された前記第 1 の特別当選から昇格されるかたちで前記第 2 の特別当選に当選される昇格演出を前記特別遊技の実行期間中に行う遊技機であって、

前記開閉装置は、前記遊技球の流下方向について前記始動口よりも下流側に設けられる特別当選遊技用開閉装置と、前記遊技球の流下方向について前記始動口よりも上流側に設けられる演出用開閉装置と、から少なくとも構成されており、

前記演出用開閉装置に入賞した遊技球を複数の通路のいずれか 1 つに振り分け可能な振分け装置を備えて構成される演出用役物が設けられており、

前記特別当選遊技実行手段は、前記特別遊技の実行期間中に所定回数行われる前記ラウンド遊技の少なくとも 1 回のラウンド遊技を、前記開閉装置のうちの前記演出用開閉装置のみが開閉動作されるラウンド遊技として実行するものであり、

前記演出制御手段は、

前記振分け装置の駆動制御を行う振分け演出制御手段と、

前記演出用開閉装置に入賞した遊技球が前記振分け装置により前記複数の通路のうちの特定の通路に振り分けられることに基づいて前記第 2 の特別当選に当選する旨を遊技者に示説する昇格示説手段と、を備え、

前記昇格演出を行うにあたり、前記第 1 の特別当選に当選した旨が遊技者に一旦示説された後の前記演出用開閉装置のみが開閉動作されるラウンド遊技にて前記演出用開閉装置に遊技球が入賞したときは、前記振分け演出制御手段による前記振分け装置の駆動制御を通じて前記演出用開閉装置に入賞した遊技球の少なくとも 1 つを前記複数の通路のうちの特定の通路に選択的に振り分けることによって当該昇格演出を行うようにした

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記演出制御手段は、前記演出用開閉装置のみが開閉動作されるラウンド遊技に際し、前記演出用開閉装置へ向けて遊技球を打ち込ませることを促す予備演出を前記表示手段にて行う

請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記抽選手段は、前記始動検出手段により前記始動口への遊技球の入球が検出されることに基づいて乱数を取得し、該取得した乱数に基づいて前記抽選処理を行うものである

請求項 1 または 2 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

前記課題を解決するため、請求項 1 に記載の発明では、遊技領域が形成され、当該遊技領域に向けて打ち込まれた遊技球が流下可能な遊技盤と、前記遊技盤の遊技領域に設けられ、遊技球を受け入れ可能な始動口と、前記遊技盤の遊技領域に設けられ、遊技球を受け入れ困難な閉状態と当該閉状態よりも遊技球を受け入れ容易な開状態との間で開閉動作可能な開閉装置と、前記始動口への遊技球の入球を検出する始動検出手段と、前記開閉装置による開閉動作が行われる遊技をラウンド遊技とするとき、前記始動検出手段により前記始動口への遊技球の入球が検出されることに基づいて、前記ラウンド遊技が所定回数だけ繰り返し実行される特別遊技の実行契機となる特別当選についての当選にかかる抽選処理を行う抽選手段と、前記抽選手段により前記特別当選に当選されることに基づいて前記ラウンド遊技が所定回数だけ繰り返し実行される特別遊技を行う特別当選遊技実行手段と、前記開閉装置に遊技球が入球されることに基づいて遊技者に賞としての遊技球を払い出す賞球払出手段と、前記遊技盤の遊技領域であって前記遊技球の流下方向について前記始動口よりも上流側に設けられ、一または複数の図柄および演出画像を表示可能な表示

手段と、前記表示手段に表示される一または複数の図柄および演出画像についての変動表示演出を含めて、前記抽選手段による前記抽選処理の結果を遊技者に示説するための各種演出を行う演出制御手段と、を備え、前記特別当たりは、第１の特別当たり、及び該第１の特別当たりよりも有利者にとって有利な第２の特別当たりを含むものであり、前記抽選手段は、前記第２の特別当たりの当選を実行契機とする特別遊技が行われた後の所定の期間は、少なくとも前記第１の特別当たりの当選を実行契機とする特別遊技が行われた後の所定の期間よりも、前記特別当たりが当選される確率が高くなるように前記抽選処理を行うものであり、前記演出制御手段は、前記第２の特別当たりが当選されたとき、且つ、所定の条件が満たされたときは、前記第１の特別当たりに当選した旨を遊技者に一旦示説するとともに、該一旦示説された前記第１の特別当たりから昇格されるかたちで前記第２の特別当たりが当選される昇格演出を前記特別遊技の実行期間中に行う遊技機であって、前記開閉装置は、前記遊技球の流下方向について前記始動口よりも下流側に設けられる特別当たり遊技用開閉装置と、前記遊技球の流下方向について前記始動口よりも上流側に設けられる演出用開閉装置と、から少なくとも構成されており、前記演出用開閉装置に入賞した遊技球を複数の通路のいずれか１つに振り分け可能な振り分け装置を備えて構成される演出用役物が前記表示手段に隣接されるかたちで設けられており、前記特別当たり遊技実行手段は、前記特別遊技の実行期間中に所定回数行われる前記ラウンド遊技の少なくとも１回のラウンド遊技を、前記開閉装置のうちの前記演出用開閉装置のみが開閉動作されるラウンド遊技として実行するものであり、前記演出制御手段は、前記振り分け装置の駆動制御を行う振り分け演出制御手段と、前記演出用開閉装置に入賞した遊技球が前記振り分け装置により前記複数の通路のうちの特定の通路に振り分けられることに基づいて前記第２の特別当たりが前記第１の特別当たりから昇格当選される旨を遊技者に示説する昇格示説手段と、を備え、前記昇格演出を行うにあたり、前記第１の特別当たりに当選した旨が遊技者に一旦示説された後の前記演出用開閉装置のみが開閉動作されるラウンド遊技にて前記演出用開閉装置に遊技球が入賞したときは、前記振り分け演出制御手段による前記振り分け装置の駆動制御を通じて前記演出用開閉装置に入賞した遊技球の少なくとも１つを前記複数の通路のうちの特定の通路に選択的に振り分けることによって当該昇格演出を行うようにしたことを要旨とする。

また、請求項２に記載の発明では、請求項１に記載の遊技機において、前記演出制御手段は、前記演出用開閉装置のみが開閉動作されるラウンド遊技に際し、前記演出用開閉装置へ向けて遊技球を打ち込ませることを促す予備演出を前記表示手段にて行うことを要旨とする。

また、請求項３に記載の発明では、請求項１または２に記載の遊技機において、前記抽選手段は、前記始動検出手段により前記始動口への遊技球の入球が検出されることに基づいて乱数を取得し、該取得した乱数に基づいて前記抽選処理を行うことを要旨とする。